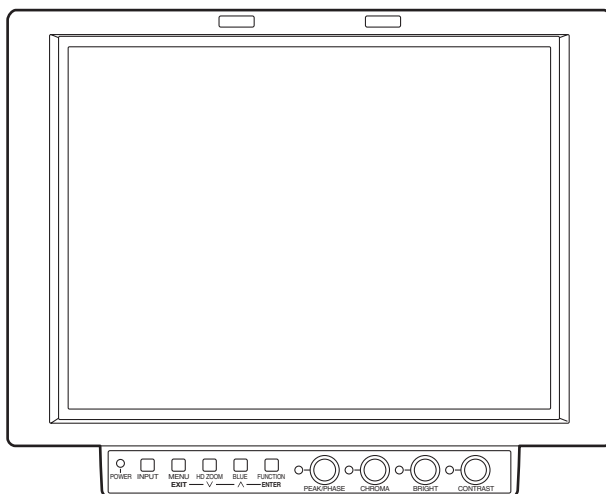


# 放送業務用 液晶映像モニター

品番 BT-LH900P

## 取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
そのあと大切に保管し、わからないときは再読してください。



### 保証書別添付

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、お受け取りください。  
製造番号は、品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

上手に使って、上手に節電

ご使用後は、忘れずに電源スイッチを切ってください。

# 目次

概要	2	ユーザーデータ	16
安全上の注意	3	MAIN MENU	17
使用上の注意	6	REMOTE 仕様について	24
各部の名称と機能	6	エラー/警告表示	25
操作部の付け替え	10	お手入れについて	26
電源について	11	保守点検について	26
目隠しビスについて	12	アフターサービスについて	26
オンスクリーン表示について	13	定格	27
MENU 動作	15		

## 概要

BT-LH900Pは8.4型液晶を搭載した、薄型、軽量の放送業務用液晶映像モニターです。

BT-MA900Gを使ってラックにマウントしたり（取り付けかたはBT-MA900Gの取扱説明書を参照ください）、三脚を取り付けたりなど、固定した形でご使用ください。

### ■ 薄型・軽量、コンパクト、低消費電力、DC 駆動

LCD パネルを使用しているため、薄型・軽量でコンパクトになっています。またHD 対応で消費電力が低く、DC 電源に対応しているため屋外ロケにも使用可能です。

### ■ マルチフォーマット対応

SDI 入力（HD/SD 自動切り替え）を2系統装備しているほか、コンポーネント入力、コンポジット入力もそれぞれ1系統ずつ装備しています。

### ■ 広視野角

上下左右各 170° の角度範囲で、良好な画像を表示可能です。

### ■ 三面図

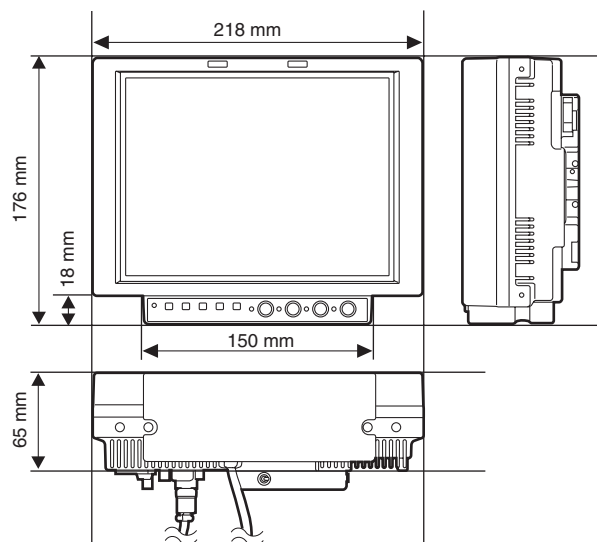
### ■ 高細密な画像

画面の画素数は 1024 × 768 ドット（XGA）で高い色再現性と階調を実現しています。

### ■ 機能

操作部を本体底面または右側に付け替えることが可能で、モニター仕様、ビューファインダー仕様などの用途に対応しています。

- フィルムガンマ補正機能を搭載し、AJ-HDC27F 用ビューファインダーとして対応（くわしくは販売店またはサービスセンターにお問い合わせください）。
- ウェーブフォームモニター機能搭載。
- マーカー機能、ブルーオンリー機能搭載。
- RS-232C 外部制御、GPI 端子による外部リモートが可能。



# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

不安定な場所に置かない!



落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

禁止

本機を改造しない!



火災や感電の原因になります。

分解禁止

水場で使用しない!



火災や感電の原因になります。

水場  
使用禁止

本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない!



本機内部にはいると、故障や事故を起こす原因になります。

禁止

機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない!



火災や感電の原因になります。

禁止

乾電池やバッテリーは、極性(+)、(-)を正しくつなぐ!



破裂や液漏れにより、火災やけが、周囲の汚染原因になります。

電源コードや接続コードに重いものを載せない!



本機の下敷きにならないよう注意してください。コードが傷ついて、火災や感電の原因になります。

禁止

機器が濡れたり、水が入らないようにする!



火災や感電の原因になります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。

付属品・オプションは、指定の製品を使用する!











本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。




# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告

<p>本機を落としたり破損した場合や、内部に異物や水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く！</p>  <p>そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。</p> <p>電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●お買い上げの販売店にご相談ください。</li></ul>	<p>煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く！</p>  <p>そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。</p> <p>電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●お買い上げの販売店に修理を依頼してください。</li></ul>	<p>電源コード・電源プラグが破損するようなことはしない！ 傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない！</p>  <p>傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</li></ul>
<p>煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、電源スイッチを切り、バッテリーを外す！</p>  <p>そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●お買い上げの販売店に修理を依頼してください。</li></ul>	<p>本機を落としたり破損した場合や、内部に異物や水などが入った場合は、電源スイッチを切り、バッテリーを外す！</p>  <p>そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●お買い上げの販売店にご相談ください。</li></ul>	<p>表示された電源電圧以外は使用しない！</p>  <p>火災や感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p>指定のカバー以外は外さない！</p>  <p>感電の原因になります。</p> <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●点検・整備・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。</li></ul>	<p>乾電池やバッテリーを分解・加熱しない！ 火中・水中に投げ入れない！</p>  <p>ショートや破裂、液漏れにより、けがや火傷をす原因になります。</p> <p>禁止</p>	












## 注意

<p>電源コードを熱器具に近づけない！</p>  <p>コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>油煙や湯気、湿気やほこりの多い場所に置かない！</p>  <p>火災や感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>ぬれた手で電源プラグやコネクターに触れない！</p>  <p>感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>
---	---	---

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ⚠ 注意

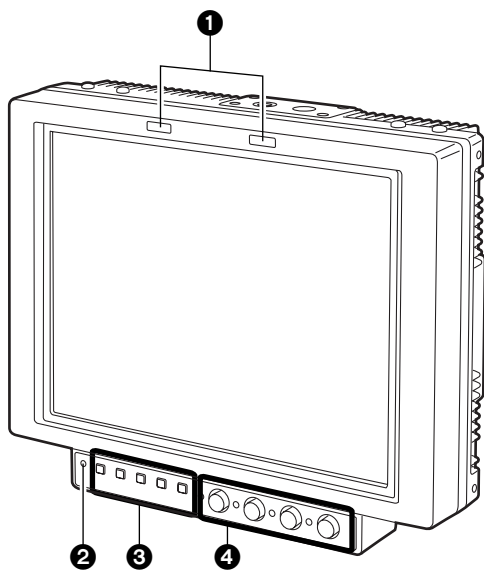
<p>本機の上に重い物を置かない!</p>  <p>バランスがくずれて落下し、けがをする恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>雷が鳴り出したら、使うのをやめる!</p>  <p>落雷すると、感電死につながります。</p> <p>禁止</p>	<p>コードやショルダーベルトを下にたらない!</p>  <p>触れたり、引っ掛けたりすると、落ちてけがをする恐れがあります。</p> <p>禁止</p>
<p>長時間使用しないときは、バッテリーを外す!</p>  <p>火災の原因になる恐れがあります。</p>	<p>専用の AC アダプター以外は使用しない!</p>  <p>定格外の AC アダプターを使用すると、火災の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>本機に乗らない!</p>  <p>倒れたり壊れたりして、けがをする恐れがあります。</p> <p>禁止</p>
<p>指定外の乾電池やバッテリーは、使用しない!</p>  <p>破裂や液漏れにより、火災やけがの原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>新しい電池と古い電池を、混ぜて使わない!</p>  <p>破裂や液漏れにより、火災やけがの原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>移動させる場合は、電源スイッチを切り、プラグを抜き、外部の接続コードを外す!</p>  <p>コードが傷つき、火災や感電の原因になる恐れがあります。</p>
<p>お手入れの際は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く!</p>  <p>火災や感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>	<p>お手入れの際は、電源スイッチを切り、バッテリーを外す!</p>  <p>火災や感電の原因になる恐れがあります。</p>	<p>1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を!</p>  <p>本機の内部にほこりがたまったまま、使用すると、火災や故障の原因になる恐れがあります。</p>

# 使用上の注意

この商品は業務用として特別に設計されたものです。専門知識を持った方が操作してください。

- 液晶部は精密度の高い技術で作られています。99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯（赤、青、緑）するものがあります。これは故障ではありません。
- 液晶保護パネルは特殊加工をしております。  
固い布で拭いたり、強くこすったりすると、表面に傷がつく原因となります。
- 長時間静止画像を映したままにしておくと、一時的な残像（焼き付き）が発生する場合があります。（なお、残像は通常の動画をしばらく表示すれば解消されます。）
- 液晶の応答速度や輝度は環境温度によって変化します。
- 狭いところで使用すると、内部に熱がこもり正常に機能しなくなる場合があります。設置するときは、まわりに十分な空間を取ってください。

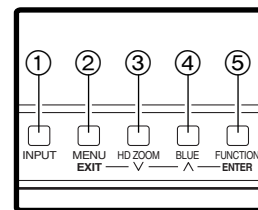
## 各部の名称と機能



- ① タリーランプ  
イラスト左側がRタリー（赤色）、右側がGタリー（緑色）です。  
GPIのON/OFF動作に従い、各タリーを点灯させることができます。  
<ノート>  
屋外使用時、タリーが点灯しているのが、見えにくい場合があります。

- ②～④の部分は操作部としてモニター本体から分離し、本体底面、または右側面に取り付けることができます。

- ② 電源LED  
電源LEDです。電源ON時に緑色に点灯します。



- ③ 操作ボタン

① INPUT ボタン

信号の入力切り替えボタンです。押すたびに入力チャンネルをSDI 1 → SDI 2 → VIDEO → YPBPR/RGBの順に切り替えることができます。ただしINPUTのメニュー設定により、使用しないチャンネルをとばすことができます。

② MENU/EXIT ボタン

メニューの表示用ボタンです。メニューが表示されているときに押すと、メニュー表示のOFF、または1階層上のメニューに戻ります。また設定変更中にボタンを押すと、変更前の設定値に戻し、1階層上のメニューに戻ります。

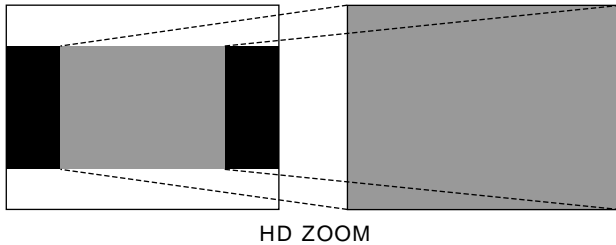
# 各部の名称と機能

## ③ HD ZOOM/∨ ボタン

メニューの表示時にはカーソルの移動、または設定値の変更をします。

またメニュー表示をしていないときは、HD ZOOM 機能の ON/OFF を行います。ボタンを押すと HD 信号による 16 : 9 の映像を、両端をカットして 4 : 3 で画面全体に表示します。もう一度押すと元に戻ります。

なお SD 信号の映像が表示されている場合は、無効になります。



## ④ BLUE/∧ ボタン

メニューの表示時にはカーソルの移動、または設定値の変更をします。

またメニュー表示をしていないときは、ブルーオンリー機能の ON/OFF を行います。ブルーオンリー機能が ON になると、RGB のうち BLUE 成分のみが表示されます。

## ⑤ FUNCTION/ENTER ボタン

メニューの表示時には変更項目の決定、設定値の決定をします。

またメニュー表示をしていないときは、メニューの FUNCTION 項目の選択によってその機能が変わります。選択は以下の 3 つです。(21 ページ参照)

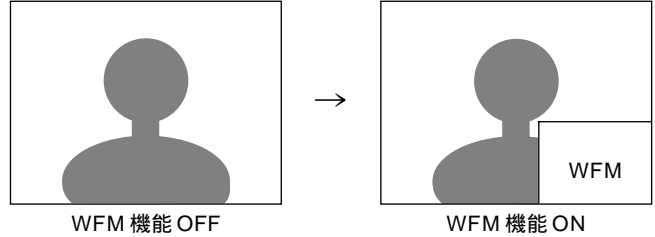
UNDEF : 機能を割り当てません。

HV DELAY : 映像のブランキングを表示します。ボタンを押すごとに H のブランキング表示 → V のブランキング表示 → H と V のブランキング表示 → ブランキング表示なし、と切り替わります。

WFM ON/OFF : 映像の右下に Y 信号 (輝度) の波形を表示します。もう一度押すと表示が消せます。

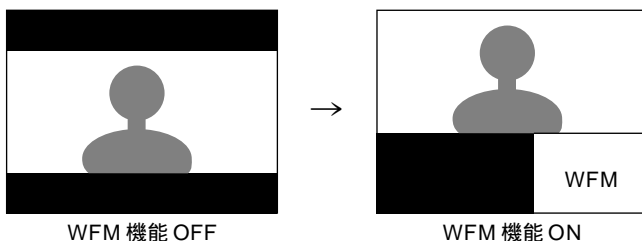
16 : 9 モード時に波形を表示すると画面に表示された映像は波形表示と重ならないよう、画面上部に移動します。

4 : 3 モード時はそのまま表示します。



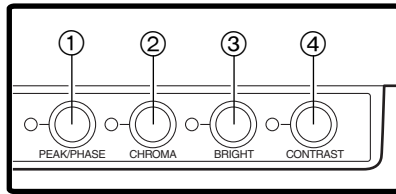
### < ノート >

- この機能を使用するには、SYSTEM CONFIG 画面の FUNCTION 項目で WFM を選び、さらに WFM 項目で FUNCTION を選択する必要があります。
- WFM 機能は簡易的なものとなっているため、細かな波形は正確に表示されない場合があります。また入力信号フォ - マットや入力機能の違いで、表示の横幅が変わることがあります。





# 各部の名称と機能



## ④ 画像調整ボリューム

ピーキング/色相、クロマ、輝度、コントラストの調整ボリュームです。ボリュームを押し込むと飛び出し、調整が可能になります。初期値から数値を変更すると、ボリューム横のランプが点灯します。

ここで行った調整はボリュームが飛び出しているときのみ有効で、ボリュームをもう一度押し込んで元の状態にすると、調整した値は初期値に戻ります。

### ① PEAK/PHASE (PEAKING/PHASE)

ピーキングか色相を調整します。どちらを調整するかはSYSTEM CONFIG画面のPEAKING/PHASE項目で設定します。

#### ● PEAKING

本機をビューファインダーとして使用する場合の機能です。

エッジの強調を設定します。0～30の範囲で設定し、数値が大きいほどエッジが強調されます。初期値は0です。

#### ● PHASE

本機をモニターとして使用する場合の機能です。

画面の色相を調整します。0～60の範囲で設定し、初期値は30です。

<ノート>

- ブルーオンリー機能ON時は、設定にかかわらずPHASEボリュームとして動作します。

- RGB信号入力時は調整できません。

### ② CHROMA

映像のクロマの調整を行います。0～60の範囲で設定し、初期値は30です。

<ノート>

RGB信号入力時、MONO設定ON時は調整できません。

### ③ BRIGHT

映像の明るさの調整を行います。0～60の範囲で設定し、初期値は30です。

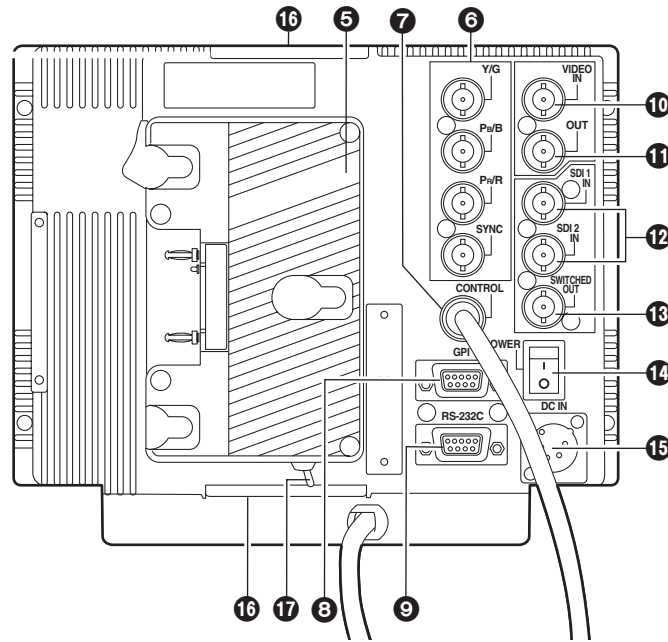
ただしHV DELAY機能でブランキングを表示しているときは、調整できません。

### ④ CONTRAST

映像のコントラストの調整を行います。0～60の範囲で設定し、初期値は50です。



# 各部の名称と機能



- ⑤ バッテリーホルダー**  
アントンパワー製のバッテリー用のホルダーです。
- ⑥ アナログコンポーネント/RGBS 端子**  
アナログコンポーネント (YPBPR) または RGBS 入力の BNC 端子です。RGB 入力時には外部同期を使用することもできます。
- ⑦ 操作部専用接続端子**  
操作部からのケーブルを接続するための端子です。  
< ノート >  
出荷時は、ケーブルが端子から外された状態になっています。ご使用前に、端子の形状をよく確認して差し込んでください。
- ⑧ GPI 端子**  
GPI 信号により外部操作が可能です。
- ⑨ RS-232C 端子**  
RS-232C により外部操作が可能です。
- ⑩ VIDEO IN 端子**  
ビデオ入力端子です。
- ⑪ VIDEO OUT 端子**  
ビデオ出力端子で、⑩ VIDEO IN 端子のスルーアウトです。
- ⑫ SDI 入力端子**  
HD/SD 自動切り替え対応の SDI 入力端子です。
- ⑬ SDI 出力端子**  
SDI 出力端子で、⑫ SDI 入力端子のスイッチドアウトです。  
SDI1 端子か SDI2 端子に入力されている信号のうち、画面表示されている信号が出力されます。  
ただしコンポーネント、VIDEO 入力を選択しているときはスイッチドアウトは出力されません。
- ⑭ 電源スイッチ**  
電源スイッチです。
- ⑮ 外部 DC 電源入力端子**  
外部直流電源入力端子です。バッテリーと同時に接続された場合は外部入力が優先されます。
- ⑯ 三脚固定ビス**  
本体上部と操作部を外した本体下部に、三脚固定用のビス (UNC3/8-16 対応) が各 2 個ずつあります。  
また本体下部のビス穴の 1 つには、着脱可能なビススペーサが装着されています。UNC1/4-20 のビスに対応しています。三脚側の固定ビス径に合わせてお使いください。
- ⑰ ライトコントロールスイッチ**  
本機では使用できません。

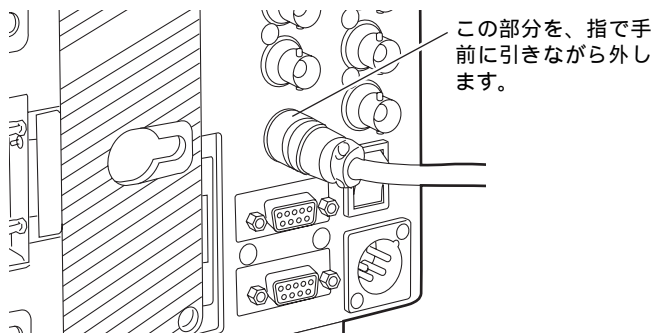
# 操作部の付け替え

本機はその使用場所、使用方法などに応じて、操作部を下側から右側に付け替えることが可能です。

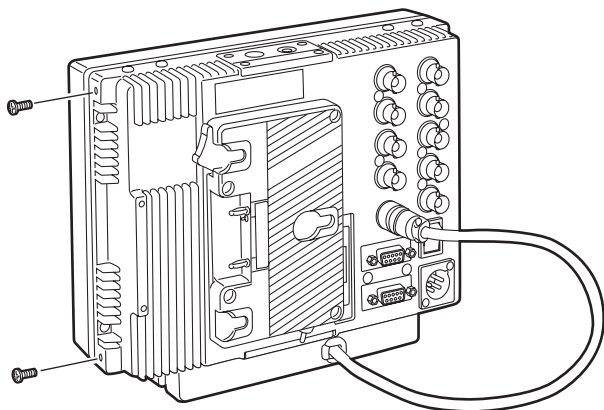
<ノート>

付け替える際には必ず電源をOFFにしてください。

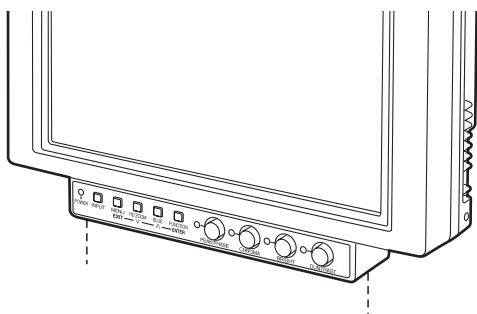
**1** 操作部から本体に接続されたコードを外します。



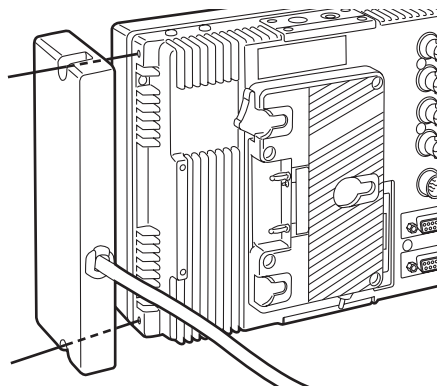
**2** 本体右側のビスを外します。



**3** 2本のビスを外し、本体から操作部を外します。このとき2本のビスは操作部から外れません。



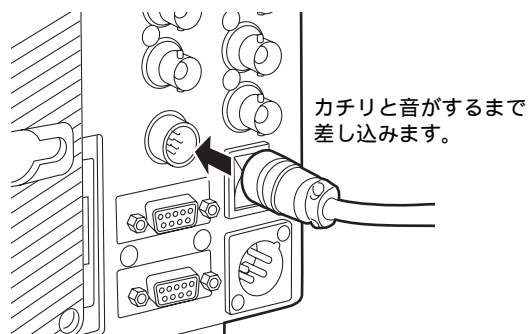
**4** 2本のビスで操作部を右側に固定します。



**5** 操作部からのコードを本体に差し込み、固定します。

<ノート>

コードを差し込む角度を間違っただま強く差し込むと、内部のピンが損傷するおそれがあります。端子の形状をよく確認して差し込んでください。



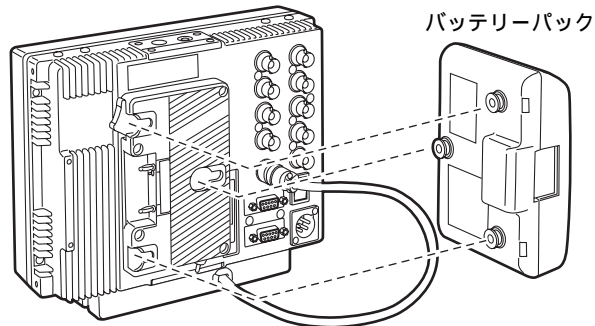
**6** 2で外したビスを本体下部のビス穴に止めます。

# 電源について

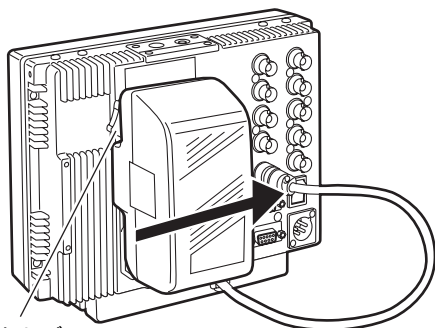
本機はアントンパワータイプ、Vマウントタイプなどのバッテリーパックや、AC電源をお使いいただけます。

## アントンパワータイプのバッテリー

- 1 アントンパワータイプのバッテリーパックを取り付けます。



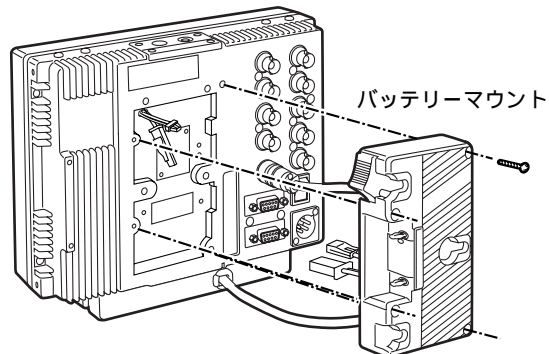
- 2 差し込んでから、矢印の方向にスライドさせてください。



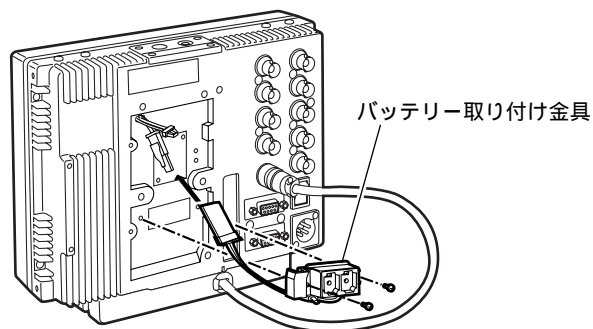
<ご参考> バッテリーパックを取り外すにはバッテリーホルダーの取り外しレバーを完全に下まで倒したまま、バッテリーパックを取り付け時とは逆の方向にスライドさせてください。

## Vマウントタイプのバッテリー

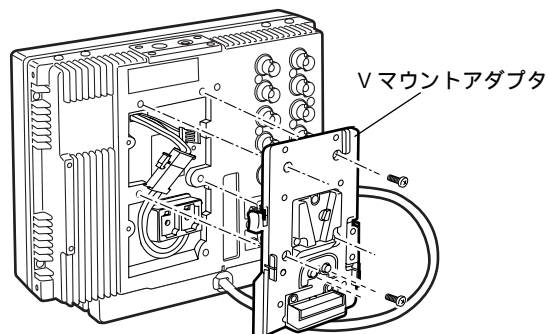
- 1 本機からバッテリーホルダーを外します。



- 2 付属品のバッテリー取り付け金具を取り付けます。



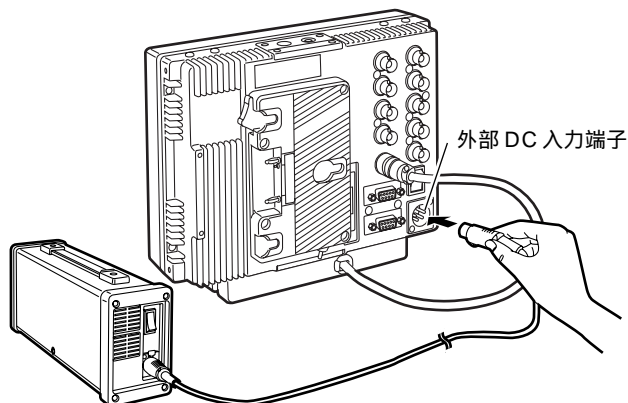
- 3 Vマウントアダプタを4本のビスで止め、さらに端子部の2本のビスを止めます。



# 電源について

## AC 電源を使用する場合

- 1 本機の外部 DC 入力端子と AC アダプター AJ-B75 の DC OUT 端子をつなぎます。

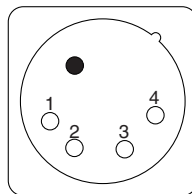


AC アダプタ

- AJ-B75 (別売品)

- 2 AC アダプタの電源を ON にします。

- 3 本機の電源スイッチを ON にします。  
AC アダプタ AJ-B75 以外の外部電源を使用するときは、外部 DC 入力端子のピン信号を確認して極性を正しくご使用ください。



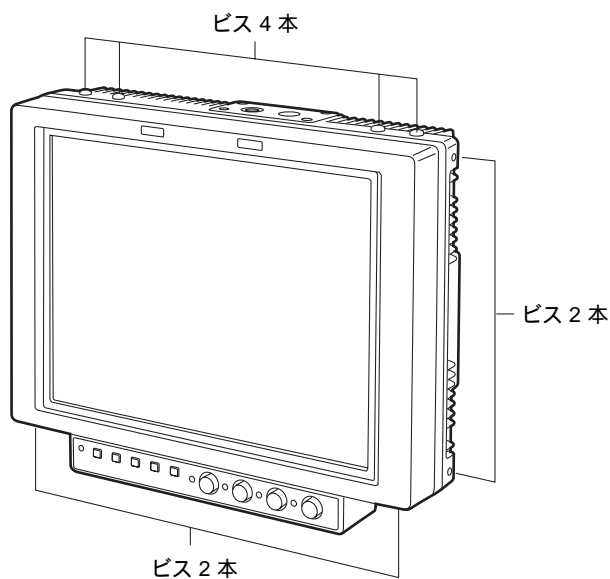
外部 DC 入力端子

ピン No.	信号
1	GND
2, 3	-
4	+12V

< ノート >

- バッテリーパックと AC アダプタを両方接続した場合、AC アダプタからの電源供給が優先されます。AC アダプタ使用中のバッテリー着脱も可能です。
- AC アダプタを使用するときは、必ず AC アダプタの電源を ON にした後、本機の電源スイッチを ON にしてください。
- 20 V 以上の電圧は、バッテリー電圧表示で正確に表示されません。

# 目隠しビスについて

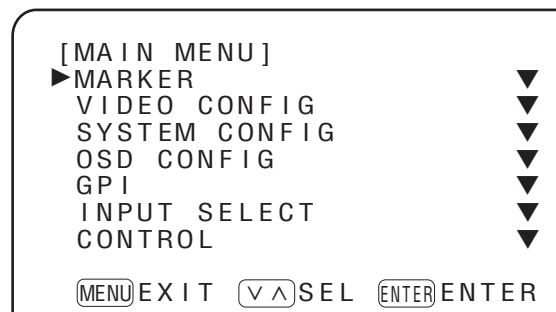


本機は操作部の付け替え (10 ページ参照) などに使用する計 8 本の目隠しビスがあります。  
これらのビスは内部機器の保護の役割もありますので、ネジ穴にネジが締められていない状態で放置しないでください。また、ビスを使用していないときは必ず保管してください。

# オンスクリーン表示

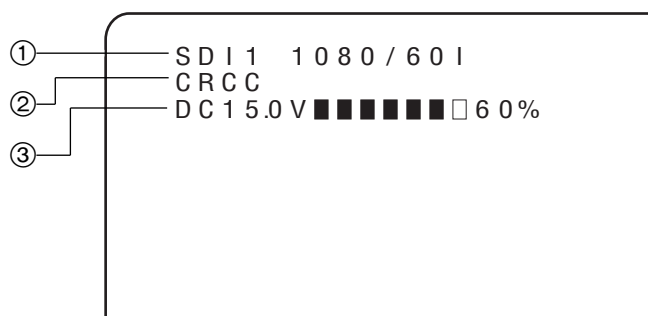
画面上にメニュー、ステータスディスプレイ、画像調整ボリューム、バッテリー電圧の4種類の情報を表示できます。

## メニュー表示



MENU/EXIT ボタンを押すと表示されます。そのまま操作しないと、表示は120秒後に自動的にOFFになります。なお表示位置はメニュー設定により変更できます。メニューの内容については「MAIN MENU」(17ページ)を参照ください。

## ステータスディスプレイ表示



### ① チャンネル・信号フォーマット

チャンネルはSDI1/SDI2/VIDEO/YPBPR/RGBからそのとき選択されているものが表示されます。

信号フォーマットは、そのとき入力されている信号が表示されます。ただし、サポートされていない信号が入力されている場合はUNSUPPORT SIGNALと表示されます。

またサポートされている信号でも、メニューのINPUT SELECT画面のFORMAT項目で選択されていない信号である場合は、同様にUNSUPPORT SIGNALと表示されます。

サポートされている信号と、フォーマットの表示については14ページを参照ください。

メニュー表示がされていない状態で、以下の条件時に表示されます。

- 入力信号が切り替わったとき
- 入力チャンネルが変わったとき
- 無信号になったとき

表示場所、表示時間はメニュー設定によって変更可能です。表示中、画像調整ボリュームで画像を調整すると、表示が消え、ボリュームで調整している設定値が表示されます。

### ② ワーニング表示

エラー発生時や、特殊なモード使用中に表示されます。

CRCC CRCCエラー。SDI信号にエラーが含まれているときに表示されます。

△ FILM メニューのVIDEO CONFIG画面のGAMMA SELECT項目でフィルムモード(FILM)を選択しているときに表示します。

⏏ メニューのCONTROL画面のCONTROL項目で、REMOTEを選択しているときに表示します。このときモニター操作部からの操作は無効になります。

### ③ バッテリー電圧表示

バッテリーの電圧を表示します。お使いのバッテリーがアontonデジタルバッテリーである場合は、電圧と同時にバッテリー残量が■の数と%で表示されます。

# オンスクリーン表示

## 画像調整ボリューム表示



画像調整ボリュームで調整を行ったときに表示されます。  
(8ページ参照)

ボリュームを押し込んで飛び出したとき、または飛び出したボリュームを回して調整をしたときに表示されます。

ボリュームを再び押して元の状態に戻すと表示は消えます。  
またボリュームが飛び出した状態でも、10秒間触れないままにしていると表示は消えます。

## バッテリー電圧表示



メニューのOSD画面のBATTERY REMAIN項目でONを選択しているとき、常時表示されます。

バッテリーの電圧を表示します。お使いのバッテリーがアンチデジタルバッテリーである場合は、電圧と同時にバッテリー残量が■の数と%で表示されます。

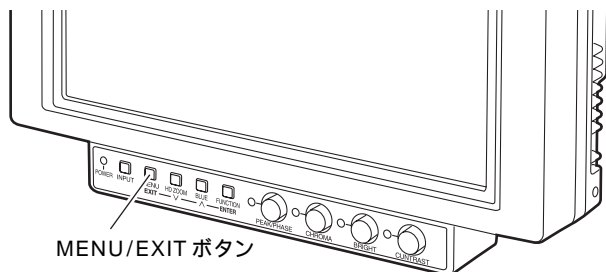
## 信号フォーマットについて

メニュー設定	入力を受け付ける信号	ステータスディスプレイ表示
AUTO	サポートされている信号すべて	入力されている信号のフォーマットを表示します。
1080/60I	1080/60I	1080/60I
	1080/59.94I	1080/59.94I
1080/50I	1080/50I	1080/50I
1080/30P	1080/30P	1080/30P
	1080/29.97P	1080/29.97P
1080/25P	1080/25P	1080/25P
1080/24P	1080/24P	1080/24P
	1080/23.98P	1080/23.98P
1080/24PsF	1080/24psF	1080/24PsF
	1080/23.98psF	1080/23.98PsF
1035/60I	1035/60I	1035/60I
	1035/59.94I	1035/59.94I
720/60P	720/60P	720/60P
	720/59.94P	720/59.94P
720/60P ANAMO	720/60P	720/60P
	720/59.94P	720/59.94P
576/50I	576/50I	576/50I
480/60P	480/59.94P	480/60P
480/60I	480/59.94I	480/60I
NTSC	NTSC	NTSC
PAL	PAL	PAL

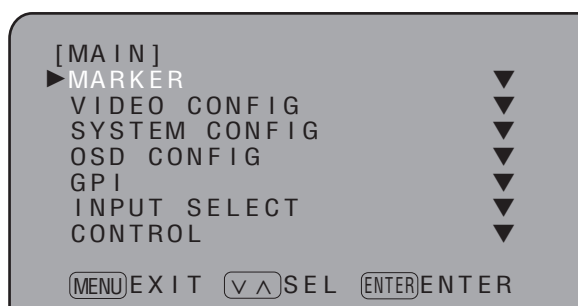
# MENU 操作

## メニュー操作

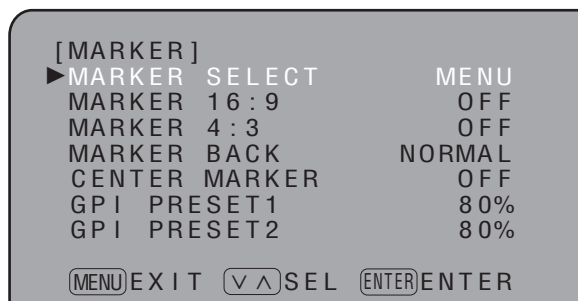
- 1 MENU/EXIT ボタンを押すとスクリーンにメインメニューが表示されます。



- 2 HD ZOOM/∨ ボタンと BLUE/∧ ボタンでカーソルを移動し、FUNCTION/ENTER ボタンで選択します。

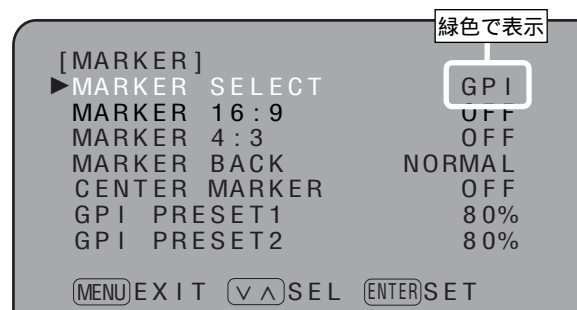


- 3 カーソルを HD ZOOM/∨ ボタンと BLUE/∧ ボタンで変更したい項目に合わせ、FUNCTION/ENTER ボタンを押すと、設定値が緑色に表示されます。



- 4 HD ZOOM/∨ ボタンと BLUE/∧ ボタンで設定値を変更し、FUNCTION/ENTER ボタンを押して確定します。

また、このとき MENU/EXIT ボタンを押すと、変更はキャンセルされます。



- 5 MENU/EXIT ボタンを押し、メニュー設定を終了します。



# ユーザーデータ

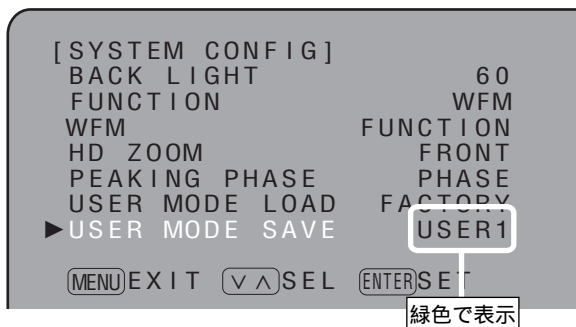
本機は、メニューの設定値や画像調整ボリュームで行った画面の調整値を、ユーザーデータとして5箇所に保存・呼び出しができます。

ユーザーデータとして保存・呼び出しが可能なデータは以下の通りです。

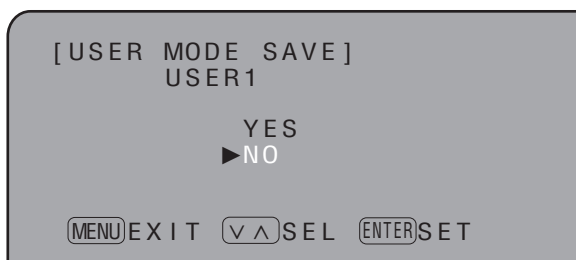
- USER MODE LOAD/SAVEを除くメニュー設定（本機前面のボタンの機能設定を含む）
- 画像調整ボリュームで行った画面の調整値

## ユーザーデータの保存

- 1 MENU/EXIT ボタンを押すとスクリーンにメインメニューが表示されます。
- 2 メニュー操作で（15 ページ参照）SYSTEM CONFIG から USER MODE SAVE を選択し、FUNCTION/ENTER ボタンを押すと、設定値が緑色に表示されます。



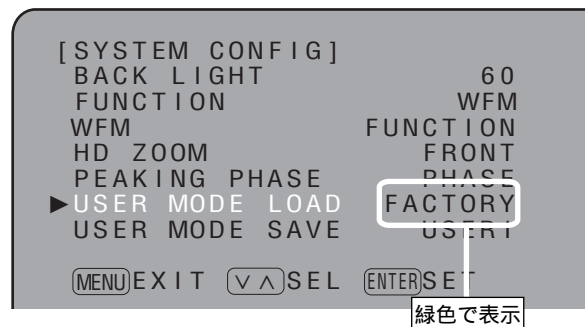
- 3 USER1 ~ 5 から SAVE するファイルを選択して FUNCTION/ENTER ボタンを押すと、下図の画面が表示されます。



- 4 カーソルを YES に合わせ、FUNCTION/ENTER ボタンを押します。

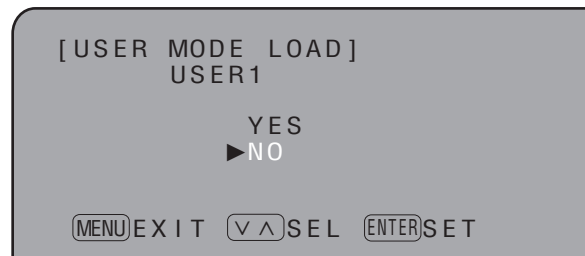
## ユーザーデータの呼び出し

- 1 MENU/EXIT ボタンを押すとスクリーンにメインメニューが表示されます。
- 2 メニュー操作で（15 ページ参照）SYSTEM CONFIG から USER MODE LOAD を選択し、FUNCTION/ENTER ボタンを押すと、設定値が緑色に表示されます。



- 3 FACTORY、USER1 ~ 5 から LOAD するファイルを選択して FUNCTION/ENTER ボタンを押すと、下図の画面が表示されます。

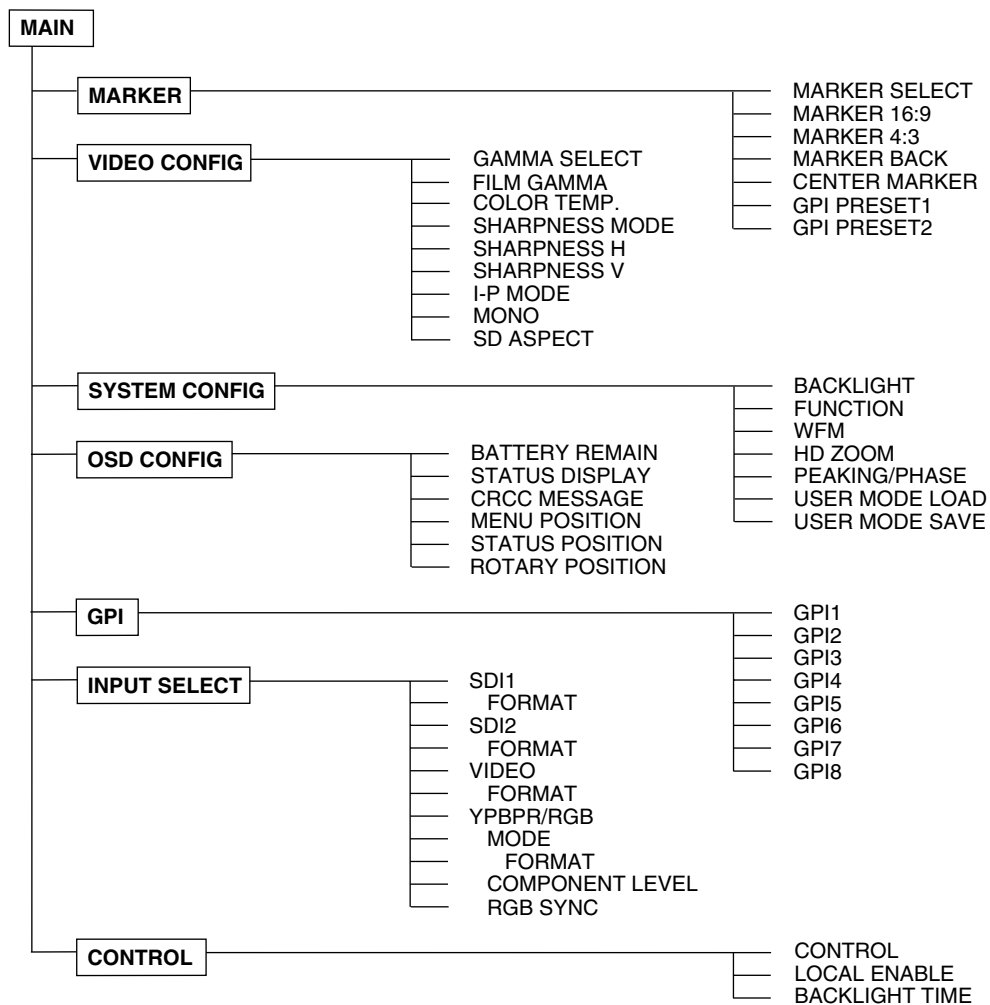
このとき FACTORY を選択すると、工場設定に戻すことができます。



- 4 カーソルを YES に合わせ、FUNCTION/ENTER ボタンを押します。

# MAIN MENU

## メニュー構成



# MAIN MENU

## メニュー項目

### MARKER

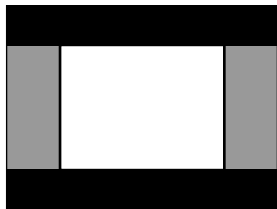
項目	設定値	設定内容
MARKER SELECT	MENU GPI	<p>マーカー表示の設定をメニューで行うか、GPI端子から行うか設定します。MENU：メニューで操作します。GPI端子からの操作は無効になります。</p> <p>GPI：GPI端子から操作します。メニューでの設定は無効になります。</p>
MARKER 16:9	OFF 4:3 13:9 14:9 VISTA CNSCO 95% 93% 90% 88% 80%	<p>16：9の映像時のマーカーの種類を選択します。</p> <p>OFF：マーカーを表示しません。</p> <p>4:3：4：3サイズのマーカーを表示します。</p> <p>13:9：13：9サイズのマーカーを表示します。</p> <p>14:9：14：9サイズのマーカーを表示します。</p> <p>VISTA：ビスタサイズ(1.85：1)のマーカーを表示します。</p> <p>CNSCO：シネマスコープサイズ(2.35：1)のマーカーを表示します。</p> <p>95%：95%エリアマーカーを表示します。</p> <p>93%：93%エリアマーカーを表示します。</p> <p>90%：90%エリアマーカーを表示します。</p> <p>88%：88%エリアマーカーを表示します。</p> <p>80%：80%エリアマーカーを表示します。</p> <p>&lt;ノート&gt; 4：3の映像時は、この項目の設定は反映されません。</p>
MARKER 4:3	OFF 95% 93% 90% 88% 80%	<p>4：3の映像時のマーカーの種類を選択します。</p> <p>OFF：マーカーを表示しません。</p> <p>95%：95%エリアマーカーを表示します。</p> <p>93%：93%エリアマーカーを表示します。</p> <p>90%：90%エリアマーカーを表示します。</p> <p>88%：88%エリアマーカーを表示します。</p> <p>80%：80%エリアマーカーを表示します。</p> <p>&lt;ノート&gt; 16：9の映像時は、この項目の設定は反映されません。</p>
MARKER BACK	NORMAL HALF BLACK	<p>マーカーの背景輝度を設定します。</p> <p>NORMAL：通常の背景</p> <p>HALF：背景輝度が50%</p> <p>BLACK：背景輝度が0%</p> <p>&lt;ノート&gt; MARKER 16:9項目で4:3/13:9/14:9のいずれかが選択されているときのみ、設定が有効になります。</p>

項目	設定値	設定内容
CENTER MARKER	OFF ON	<p>センターマーカーの表示の有無を選択します。</p> <p>OFF：表示しません。</p> <p>ON：表示します。</p>
GPI PRESET1	4:3 13:9 14:9 VISTA CNSCO 95% 93% 90% 88% 80%	<p>GPI画面で、いずれかの項目にMARKER1 ON/OFFを割り当て、さらにMARKER SELECT項目でGPIを選択した場合、そのピンがONになったときに表示するマーカーを設定します。</p> <p>くわしくは「REMOTE仕様について」(24ページ)を参照してください。</p> <p>4:3：4：3サイズのマーカーを表示します。</p> <p>13:9：13：9サイズのマーカーを表示します。</p> <p>14:9：14：9サイズのマーカーを表示します。</p> <p>VISTA：ビスタサイズ(1.85：1)のマーカーを表示します。</p> <p>CNSCO：シネマスコープサイズ(2.35：1)のマーカーを表示します。</p> <p>95%：95%エリアマーカーを表示します。</p> <p>93%：93%エリアマーカーを表示します。</p> <p>90%：90%エリアマーカーを表示します。</p> <p>88%：88%エリアマーカーを表示します。</p> <p>80%：80%エリアマーカーを表示します。</p>
GPI PRESET2	4:3 13:9 14:9 VISTA CNSCO 95% 93% 90% 88% 80%	<p>GPI画面で、いずれかの項目にMARKER2 ON/OFFを割り当て、さらにMARKER SELECT項目でGPIを選択した場合、そのピンがONになったときに表示するマーカーを設定します。</p> <p>くわしくは「REMOTE仕様について」(24ページ)を参照してください。</p> <p>4:3：4：3サイズのマーカーを表示します。</p> <p>13:9：13：9サイズのマーカーを表示します。</p> <p>14:9：14：9サイズのマーカーを表示します。</p> <p>VISTA：ビスタサイズ(1.85：1)のマーカーを表示します。</p> <p>CNSCO：シネマスコープサイズ(2.35：1)のマーカーを表示します。</p> <p>95%：95%エリアマーカーを表示します。</p> <p>93%：93%エリアマーカーを表示します。</p> <p>90%：90%エリアマーカーを表示します。</p> <p>88%：88%エリアマーカーを表示します。</p> <p>80%：80%エリアマーカーを表示します。</p>

# MAIN MENU

## MARKERの種類

16 : 9用マーカー  
(HD時、およびアスペクト16 : 9のSD時に表示)  
マーカーは縦線のみ、表示されます。また、■部分が  
MARKER BACK項目の設定対象となります。



4 : 3 マーカー



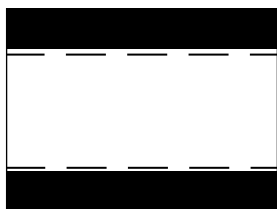
13 : 9 マーカー



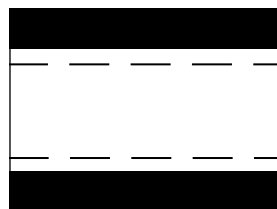
14 : 9 マーカー

## VISTA マーカー、CNSCO マーカー

横の点線がマーカーとして表示されます。



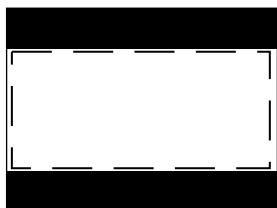
VISTA マーカー



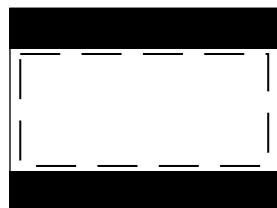
CNSCO マーカー

## エリアマーカー

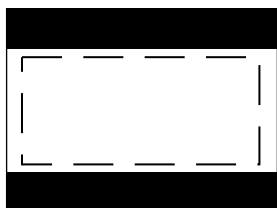
点線がマーカーとして表示されます。



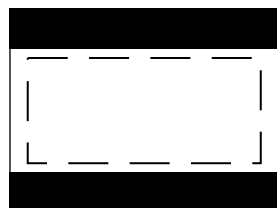
95% エリアマーカー



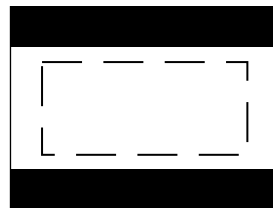
93% エリアマーカー



90% エリアマーカー



88% エリアマーカー



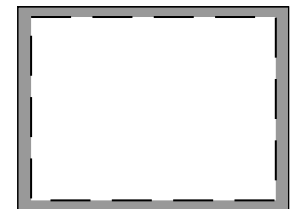
80% エリアマーカー

4 : 3用マーカー  
(アスペクト4 : 3のSD時に表示)

点線がマーカーとして表示されます。



95% エリアマーカー



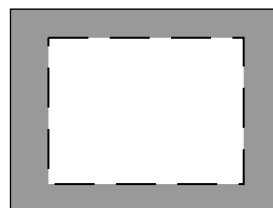
93% エリアマーカー



90% エリアマーカー



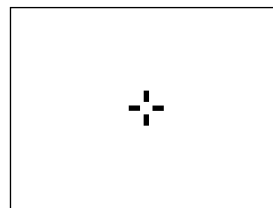
88% エリアマーカー



80% エリアマーカー

## センターマーカー

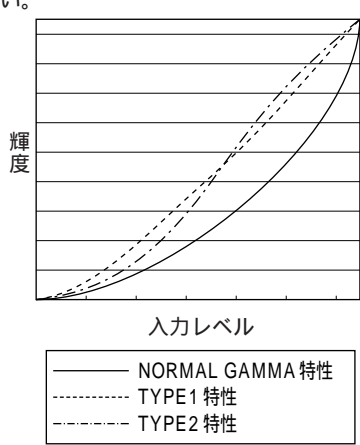
画像の中心に表示されます。



センターマーカー

# MAIN MENU

## VIDEO CONFIG

項目	設定値	設定内容
GAMMA SELECT	GPI <u>NORMAL</u> FILM	ガンマモードを設定します。 GPI : GPI設定。くわしくは「REMOTE仕様について」(24ページ)を参照してください。 NORMAL : 通常のガンマモード。 FILM : バリカムに対応したフィルムモード。次項のFILM GAMMA項目で設定を変更することができます。
FILM GAMMA	TYPE1 <u>TYPE2</u>	GAMMA SELECT項目の「FILM」の設定を、TYPE1とTYPE2から選択することができます。 TYPE1とTYPE2の違いについては下のガンマカーブの図を参照ください。  輝度 入力レベル —— NORMAL GAMMA 特性 ----- TYPE1 特性 ----- TYPE2 特性
COLOR TEMP.	USER D93 <u>D65</u> D56	色温度の設定を行います。 USER : 0 ~ 63 の範囲で (色温度 3000 K から 9300 K に相当します) 自由に設定できます。 D93 : 色温度 9300 K に相当します。 D65 : 色温度 6500 K に相当します。 D56 : 色温度 5600 K に相当します。 <ノート> 色温度は各ガンマモード (NORMAL / FILM) に対してそれぞれ設定可能です。
SHARPNESS MODE	HIGH <u>LOW</u>	画像のシャープネスを設定します。 HIGH : 細いエッジで強調します。 LOW : 太いエッジで強調します。 <ノート> シャープネスは VIDEO とそれ以外の入力チャンネルに対して設定可能です。

項目	設定値	設定内容
SHARPNESS H	0 : <u>2</u> : 30	画像の水平方向のシャープネスを設定します。 この項目は VIDEO 入力信号に対する設定値と、その他の信号に対する設定値と、2つの設定値を記憶させることが可能です。 <ノート> ●この項目が選択中は、OSD画面の MENU POS1.の設定にかかわらず、この項目のみ左下に表示されます。 ●シャープネスは VIDEO とそれ以外の入力チャンネルに対して設定可能です。
SHARPNESS V	0 : <u>2</u> : 30	画像の垂直方向のシャープネスを設定します。 この項目は VIDEO 入力信号に対する設定値と、その他の信号に対する設定値と、2つの設定値を記憶させることが可能です。 <ノート> ●この項目が選択中は、OSD画面の MENU POS1.の設定にかかわらず、この項目のみ左下に表示されます。 ●シャープネスは VIDEO とそれ以外の入力チャンネルに対して設定可能です。
I-P MODE	MODE2 <u>MODE1</u>	IP変換のモードを切り替えます。 MODE2 : 動き補正モード MODE1 : 通常モード <ノート> プログレッシブ信号 (1080/30P、1080/25P、1080/24P、720/60P、480/60P) が入力時は設定が無効になります。
MONO	GPI <u>OFF</u> ON	モノクロ映像の選択をします。 GPI : GPI設定です。くわしくは「REMOTE仕様について」(24ページ)を参照してください。 OFF : 通常映像 ON : モノクロ映像 <ノート> ●RGB信号入力時は調整できません。 ●この項目でONが選択されているときは、画像調整ボリュームの CHROMA 設定は0に固定されず、OFFに戻すとCHROMA設定はONに変更前の状態に戻ります。
SD ASPECT	GPI 16:9 <u>4:3</u>	SD信号のアスペクト設定を行います。 GPI : GPI設定です。くわしくは「REMOTE仕様について」(24ページ)を参照してください。 16:9 : 16 : 9 表示 4:3 : 4 : 3 表示

\_\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定モードです。

# MAIN MENU

## SYSTEM CONFIG

項目	設定値	設定内容
BACKLIGHT	0 : 60	バックライトの明るさを0～60の範囲で調整します。設定値が大きければ明るくなります。
FUNCTION	WFM ON/OFF HV DELAY UNDEF	FUNCTION/ENTER ボタンに割り当てる機能を設定します。 WFM ON/OFF : Y 信号 (輝度) の波形を表示します。 HV DELAY : 映像のブランキング部分を表示します。 UNDEF : 機能を割り当てません。
WFM	FUNCTION GPI	Y 信号 (輝度) の波形表示を、FUNCTION/ENTER ボタンで行うか、GPI 端子から行うか選択します。 FUNCTION : FUNCTION/ENTER ボタンで表示します。 GPI : GPI 端子から操作します。くわしくは「REMOTE 仕様について」(24 ページ)を参照してください。
HD ZOOM	FRONT GPI	HD ZOOM 機能の操作を HD ZOOM / √ ボタンで行うか、GPI 端子から行うかを選択します。 FRONT : HD ZOOM / √ ボタンで操作します。 GPI : GPI 端子から操作します。くわしくは「REMOTE 仕様について」(24 ページ)を参照してください。
PEAKING/ PHASE	PEAKING PHASE	画像調整ボリュームの PEAKING / PHASE の機能を選択します。 PEAKING : PEAKING 機能を割り当てます。 PHASE : PHASE 機能を割り当てます。
USER MODE LOAD	USER5 USER4 USER3 USER2 USER1 FACTORY	保存されているユーザーデータ呼び出します。 USER1-5 : ユーザーが保存したデータ。ユーザーがデータをまだ保存していない場合は FACTORY と同じ設定になります。 FACTORY : 工場出荷設定
USER MODE SAVE	USER5 USER4 USER3 USER2 USER1	ユーザーデータを保存します。

## OSD CONFIG

項目	設定値	設定内容
BATTERY REMAIN	OFF ON	バッテリー残量の表示をするか選択します。 OFF : 表示しません。 ON : 表示します。
STATUS DISPLAY	CONTINUE 3SEC. OFF OFF	ステータスディスプレイの表示時間を設定します。 CONTINUE : 常に表示します。 3SEC. OFF : 3 秒間表示します。 OFF : 表示しません。
CRCC MESSAGE	OFF ON	CRCC エラーを検出したとき、表示するかを選択します。 OFF : 表示しません。 ON : 表示します。
MENU POSITION	LT CENTER LB RB RT	メニューの表示位置を設定します。 LT : 左上に表示します。 CENTER : 中央に表示します。 LB : 左下に表示します。 RB : 右下に表示します。 RT : 右上に表示します。
STATUS POSITION	LT CENTER LB RB RT	ステータスディスプレイの表示位置を設定します。 LT : 左上に表示します。 CENTER : 中央に表示します。 LB : 左下に表示します。 RB : 右下に表示します。 RT : 右上に表示します。
ROTARY POSITION	LB CB RB RT LT CENTER OFF	画像調整ボリュームで画像を調整したときの設定値の表示位置を設定します。 LB : 左下に表示します。 CB : 中央下に表示します。 RB : 右下に表示します。 RT : 右上に表示します。 LT : 左上に表示します。 CENTER : 中央に表示します。 OFF : 表示しません。

## GPI

項目	設定値	設定内容
GPI1-8	UNDEF MARKER1 ON/OFF MARKER2 ON/OFF MARKER BACK HALF MARKER BACK BLACK CENTER MARKER INPUT SEL. SDI1 INPUT SEL. SDI2 INPUT SEL. VIDEO INPUT SEL. YPBPR/RGB SD ASPECT HD ZOOM BACKLIGHT MIN. R.TALLY G.TALLY MONO ON/OFF GAMMA SELECT WFM ON/OFF	GPI 信号を使って REMOTE 動作をするとき、任意の端子に任意の機能を割り当てます。くわしくは「REMOTE 仕様について」(24 ページ)を参照ください。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定モードです。

# MAIN MENU

## INPUT SELECT

項目	設定値	設定内容
SDI1 *1	OFF <u>ON</u>	INPUT ボタンでチャンネル切り換えを行うとき、SDI1 を選択できるかどうかを設定します。 OFF : 選択できません。 ON : 選択できます。
FORMAT	AUTO 1080/60I 1080/50I 1080/30P 1080/25P 1080/24P 1080/24PsF 1035/60I 720/60P 720/60P ANAMO 576/50I 480/60I	SDI1 で入力を受け付ける信号を選択します。 AUTO : 対応する信号をすべて受け付けます。 1080/60I : 1080/60I または 1080/59.94I を受け付けます。 1080/50I : 1080/50I を受け付けます。 1080/30P : 1080/30P または 1080/29.97P を受け付けます。 1080/25P : 1080/25P を受け付けます。 1080/24P : 1080/24P または 1080/23.98P を受け付けます。 1080/24PsF : 1080/24psF または 1080/23.98psF を受け付けます。 1035/60I : 1035/60I または 1035/59.94I を受け付けます。 720/60P : 720/60P または 720/59.94P を受け付けます。 720/60P ANAMO : アナモフィックレンズに対応した 720/60P または 720/59.94P の信号を受け付けます。 576/50I : 576/50I を受け付けます。 480/60I : 480/59.94I を受け付けます。

項目	設定値	設定内容
SDI2 *1	OFF <u>ON</u>	INPUT ボタンでチャンネル切り換えを行うとき、SDI2 を選択できるかどうかを設定します。 OFF : 選択できません。 ON : 選択できます。
FORMAT	AUTO 1080/60I 1080/50I 1080/30P 1080/25P 1080/24P 1080/24PsF 1035/60I 720/60P 720/60P ANAMO 576/50I 480/60I	SDI2 で入力を受け付ける信号を選択します。 選択内容は SDI1 の FORMAT と同じです。
VIDEO *1	OFF <u>ON</u>	INPUT ボタンでチャンネル切り換えを行うとき、VIDEO を選択できるかどうかを設定します。 OFF : 選択できません。 ON : 選択できます。
FORMAT	AUTO NTSC PAL	VIDEO で入力を受け付ける信号を選択します。 AUTO : 対応する信号をすべて受け付けます。 NTSC : NTSC 信号を受け付けます。 PAL : PAL 信号を受け付けます。
YPBPR *1	OFF <u>ON</u>	INPUT ボタンでチャンネル切り換えを行うとき、YPBPR/RGB を選択できるかどうかを設定します。 OFF : 選択できません。 ON : 選択できます。
MODE	YPBPR RGB	アナログ信号の YPBPR/RGB の切り換えを行います。 YPBPR : Y/Pb/Pr 信号に切り替える。 RGB : RGB 信号に切り替える。

\*1 これらの項目は同時に 3 つまで OFF に設定することができます。3 つ OFF に設定した時点で、4 番目の項目を OFF に設定することができなくなります。入力すべてを OFF にすることはできません。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定モードです。




# MAIN MENU

## INPUT SELECT

項目	設定値	設定内容
FORMAT	AUTO 1080/60I 1080/50I 1080/30P 1080/25P 1080/24P 1080/24PsF 1035/60I 720/60P 576/50I 480/60P 480/60I	YPBPR/RGBの各モードで入力を受け付ける信号を選択します。各モードごとに信号を設定することができ、MODE項目でYPBPR/RGBを切り替えると、設定した信号フォーマットを受け付けるように、自動的に切り替わります。 AUTO: 対応する信号をすべて受け付けます。 1080/60I: 1080/60Iまたは1080/59.94Iを受け付けます。 1080/50I: 1080/50Iを受け付けます。 1080/30P: 1080/30Pまたは1080/29.97Pを受け付けます。 (YPBPR選択時のみ有効) 1080/25P: 1080/25Pを受け付けます。 (YPBPR選択時のみ有効) 1080/24P: 1080/24Pまたは1080/23.98Pを受け付けます。 (YPBPR選択時のみ有効) 1080/24PsF: 1080/24psFまたは1080/23.98psFを受け付けます。 (YPBPR選択時のみ有効) 1035/60I: 1035/60Iまたは1035/59.94Iを受け付けます。 (YPBPR選択時のみ有効) 720/60P: 720/60Pまたは720/59.94Pを受け付けます。 576/50I: 576/50Iを受け付けます。 480/60P: 480/60Pを受け付けます。 480/60I: 480/59.94Iを受け付けます。
COMPONENT LEVEL	SMPTE B75	Y/Pb/Pr信号の入力レベルを選択する。 SMPTE: MII/VTRからの出力時に選択します。 B75: ベータカムVTRからの出力時に選択します。
RGB-SYNC	G-ON EXT	同期信号を受け付ける端子を切り替えます。 G-ON: G信号に同期信号が重畳されている場合、選択します。 EXT: アナログコンポーネント/RGBS端子のSYNC端子で受け付けます。

## CONTROL

項目	設定値	設定内容
CONTROL	LOCAL REMOTE	操作設定を行います。 LOCAL: 操作部からの操作のみを可能にし、リモート操作はできません。 REMOTE: リモート操作を可能とし、操作部からの操作は一部を除いて無効になります。  <ノート> ● REMOTE 選択時はステータスディスプレイにロックマーク  が表示されます。 ● REMOTE 選択時、メニュー操作はCONTROL画面のCONTROL項目と、LOCALENABLE項目のみ設定の変更が可能です。
LOCALENABLE	DIS. INPUT	REMOTE 選択時、操作部からの入力切り換えを可能にします。 DIS.: REMOTE 選択時は、操作部からの入力切り換えが無効になります。 INPUT: REMOTE 選択時も、操作部からの入力切り換えが可能です。
BACKLIGHT TIME		バックライトの総稼働時間を表示します。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定モードです。

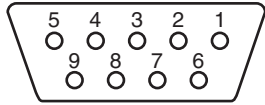
# REMOTE 仕様について

本機は GPI/RS-232C 端子を使って、リモート操作が可能です。

## GPI 端子

GPI 画面の各項目は、以下の端子に対応しています。メニューの GPI 画面で、機能を各端子に割り当てることができます。(21 ページ参照)

各端子に割り当てられた機能は、GND 端子に対してショート (ON) かオープン (OFF) かで動作します。



端子 (9P)

ピン番号	信号内容
1	GPI1
2	GPI2
3	GPI3
4	GPI4
5	GND
6	GPI5
7	GPI6
8	GPI7
9	GPI8

## 割り当て機能一覧

各端子に割り当てられる機能は以下の通りです。

機能 動作条件	内容
UNDEF	未設定 (割り当て機能なし)
MARKER1 ON/OFF レベル動作	MARKER 画面の GPI PRESET1 項目で設定されたマーカーを表示します。(18 ページ参照) ただし、MARKER 画面の MARKER SELECT 項目が MENU に設定されているときは無効です。 <ノート> MARKER2 と同時に ON になった場合は、MARKER1 が優先されます。
MARKER2 ON/OFF レベル動作	MARKER 画面の GPI PRESET2 項目で設定されたマーカーを表示します。(18 ページ参照) ただし、MARKER 画面の MARKER SELECT 項目が MENU に設定されているときは無効です。
MARKER BACK HALF レベル動作	MARKER 画面の GPI PRESET1 項目を 4:3/13:9/14:9 のいずれかに設定しているとき、背景の輝度を 50% にします。 ただし、MARKER 画面の MARKER SELECT 項目が MENU に設定されているときは無効です。
MARKER BACK BLACK レベル動作	MARKER 画面の GPI PRESET1 項目を 4:3/13:9/14:9 のいずれかに設定しているとき、背景の輝度を 0% にします。 ただし、MARKER 画面の MARKER SELECT 項目が MENU に設定されているときは無効です。 <ノート> MARKER BACK HALF と同時に ON になった場合は、MARKER BACK BLACK が優先されます。
CENTER MARKER レベル動作	センターマーカーを表示します。 ただし、MARKER 画面の MARKER SELECT 項目が MENU に設定されているときは無効です。 <ノート> ほかのマーカーが表示されている場合は、重畳して表示します。

機能 動作条件	内容
INPUT SEL. SDI1 エッジ動作	入力チャンネルを SDI1 に切り替えます。 <ノート> FORMAT 画面の SDI1 項目 (22 ページ参照) が OFF になっている場合は、無効になります。
INPUT SEL. SDI2 エッジ動作	入力チャンネルを SDI2 に切り替えます。 <ノート> FORMAT 画面の SDI2 項目 (22 ページ参照) が OFF になっている場合は、無効になります。
INPUT SEL. VIDEO エッジ動作	入力チャンネルを VIDEO に切り替えます。 <ノート> FORMAT 画面の VIDEO 項目 (22 ページ参照) が OFF になっている場合は、無効になります。
INPUT SEL. YPBPR/RGB エッジ動作	入力チャンネルを ANALOG に切り替えます。 <ノート> FORMAT 画面の YPBPR/RGB 項目 (22 ページ参照) が OFF になっている場合は、無効になります。
SD ASPECT レベル動作	SD 映像のアスペクト比を設定する。 ただし、VIDEO CONFIG 画面の SD ASPECT 項目が GPI 以外に設定されているときは無効です。 <ノート> HD 信号時には無効になります。
HD ZOOM レベル動作	HD の ZOOM 動作を行います。(HD ZOOM については 7 ページ参照) <ノート> ● SD 信号時には無効になります。 ● SYSTEM CONFIG 画面の HD ZOOM 項目が FRONT に設定されているときは無効です。
BACKLIGHT MIN. レベル動作	バックライトの輝度を最小にします。 <ノート> BACKLIGHT MIN. を ON 状態にしたまま、SYSTEM CONFIG 画面で BACKLIGHT 項目を変更できます。このとき、いったん BACKLIGHT MIN. を OFF にし、再び ON にすると輝度は最小になります。
R TALLY レベル動作	赤色タリーを点灯させます。
G TALLY レベル動作	緑色タリーを点灯させます。
MONO ON/OFF レベル動作	画像をモノクロにします。 ただし、VIDEO CONFIG 画面の MONO 項目が GPI 以外に設定されているときは無効です。
GAMMA SELECT レベル動作	ガンマを FILM に切り替えます。(20 ページ参照)
WFM ON/OFF レベル動作	Y 信号 (輝度) の波形を表示します。

\*動作条件について

レベル動作 : GND に対しショートしている間、動作する。

エッジ動作 : GND に対しオープンからショートになったとき、動作する。

<ノート>

レベル動作する機能を複数の端子に割り当てた場合、いずれかの端子がショートしている間、その機能は動作し続けます。

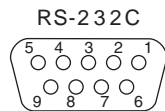
# REMOTE 仕様について

## RS-232C 端子

RS-232C 端子のピン配列および接続は、下図および右表を参照ください。

< ノート >

RS-232C を使用したくわしいシステムに関しては、販売店またはサービスセンターにご相談ください。



PC 側		BT-LH900P 側	
ピン番号	信号内容	ピン番号	信号内容
1	NC	1	NC
2	TXD	2	TXD
3	RXD	3	RXD
4	NC	4	NC
5	GND	5	GND
6	DSR	6	DSR
7	RTS	7	RTS
8	CTS	8	CTS
9	NC	9	NC

## エラー/警告表示

何らかの原因で本機にエラーなどが起こった場合、画面にエラー/警告表示などを行います。

### ○ CRCC エラ -

#### ● 表示される場合

SDI 信号にエラーが含まれているとき、画面に表示されます。

メニュー表示時はメニュー部に表示されます。それ以外のときはステータスディスプレイ表示されます。ただし OSD 画面の STATUS DISPLAY 項目で 3SEC OFF または OFF を選択していると、エラーのみ表示されます。また OSD 画面の CRCC MESSAGE 項目で OFF を選択していると、エラーが検出されても表示されません。

#### ● 対策

入力信号や接続状態を確認してください。

### ○ インバーターエラ -

#### ● 表示される場合

バックライトの明るさを制御しているインバーターに異常があった場合、バックライトが OFF になり、すべての画像調整ボリューム横のランプとタリーランプが 1 秒間隔で点滅します。

#### ● 対策

電源を一度 OFF にしてから、再び ON にしてください。それでもエラー表示される場合はサービスセンターに御相談ください。

### ○ バッテリー残量低下警告/エラー

#### ● 表示される場合

バッテリー電圧が 10.5 V ~ 11.3 V になった場合

(アントンデジタルバッテリーを使用時は、残量が 10 % 未満になった場合)

→ 画面上にバッテリー残量/電圧が表示され、その表示が点滅します。

バッテリー電圧が 10.5 V 未満になった場合

→ 画面上に赤く END BATTERY と約 3 秒間表示され、電源が OFF になります。

#### ● 対策

十分に充電したバッテリーと交換してください。

# お手入れについて

- キャビネットや液晶保護パネル表面の汚れはやわらかい布で軽くふき取ってください  
ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を固く絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。水滴が内部に入ると、故障の原因になります。
- 本機の清掃にベンジン、シンナーなどを使用しないでください  
表面が変色したり、塗装が落ちるおそれがあります。
- スプレー洗剤などを直接かけない  
水滴が内部に入ると故障の原因になります。

# 保守点検について

保守点検はお客様が安心してビデオ機器をご使用いただくために、定期的に適切な保守整備を行い、その機能を常に良好な状態に維持するためのものです。本機の有する機能を未永く、十二分に発揮させるためにも、必ず保守点検を実施していただくようお願い申し上げます。

## 1. 定期保守サービスの必要性

液晶モニターにはバックライト電源が使用されています。この部品（消耗部品）は時間経過につれて劣化し、性能低下や故障の原因になります。このため、単に従来の故障発生時に行うアフターサービスにとどまらず、総合的サービス、すなわち機器の性能を正常に維持させ、消耗部品などによる突発的な故障を未然に防ぐため、保守サービスを定期的に行うことが非常に大切であると言えます。

## 2. メンテナンス時間の目安と実施項目

下記のメンテナンス実施時間は、標準的な目安として設定しており、部品の寿命時間ではありません。また、使用する環境や使用方法により劣化する時間は異なりますので注意してください。

品名	数量	定期保守点検と時間（H）
バックライト	1	38000Hごとに交換

# アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・  
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## ■ 保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

## ■ 修理を依頼されるとき

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### ● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

### ● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。


**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

# 定 格

## 【総合】

電源:	DC 12 V ( 11.0 V ~ 17.0 V )
消費電流:	1.45 A

 は安全項目です。

外形寸法 ( 幅 × 高さ × 奥行き ) :

218 × 176 × 65 mm

( 操作部が下に装着された場合 )

質量 :

2.0 kg ( 本体のみ )

動作周囲温度 :

0 °C ~ 40 °C

動作周囲湿度 :

10% ~ 85% ( 非結露 )

保存周囲温度 :

- 20°C ~ + 60°C

## 【パネル部】

サイズ :

8.4 型

画素数 :

1024 × 768 ( XGA )

表示色 :

約 1677 万色

視野角 :

上下 170 度、左右 170 度

## 【入力端子】

映像入力 :

VIDEO

1 系統、BNC×2 ( 1 つはスルーアウト付き )

アナログコンポーネント

YPBPR/RGBS1 系統、BNC×4

SDI

2 系統、BNC×3

( 1 つはスイッチドアウト付き )

GPI :

Dsub9 ピン

RS-232C :

Dsub9 ピン

DC 入力 :

XLR4 ピン

バッテリーホルダー :

アントンパワー製バッテリーホルダー

## 【対応信号フォーマット】

SDI 時フォーマット :

480/59.94I	576/50I
720/60P	720/59.94P
1035/60I	1035/59.94I
1080/24psF	1080/23.98psF
1080/24P	1080/23.98P
1080/25P	1080/30P
1080/29.97P	1080/50I
1080/60I	1080/59.94I

RGB 時フォーマット :

480/59.94I	576/50I
480/59.94P	720/60P
720/59.94P	1035/60I
1035/59.94I	1080/50I
1080/60I	1080/59.94I

Y/Pb/Pr 時フォーマット :

480/59.94I	576/50I
480/59.94P	720/60P
720/59.94P	1035/60I
1035/59.94I	1080/24psF
1080/23.98psF	1080/24P
1080/23.98P	1080/25P
1080/30P	1080/29.97P
1080/50I	1080/60I
1080/59.94I	

VIDEO 時フォーマット :

480/59.94I	576/50I
------------	---------

## 【同梱品】

バッテリー取り付け金具

---

## 松下電器産業株式会社 システム事業グループ

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎ (06) 6901 - 1161

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2003